

我が国における代表的日系冷凍食品企業の新規立地・撤退に関する実証分析
-A 社及び C 社の事例-

池川 真里亜(筑波大学 大学院)*

阿久根 優子(麗澤大学)

徳永 澄憲(麗澤大学)

本稿の目的は、我が国における代表的日系冷凍食品企業の新規立地および撤退の要因を実証的に明らかにすることである。

筆者は「NEG モデルを用いた日系冷凍食品企業の海外立地と優遇措置に関する経済分析」で、日系冷凍食品企業の東アジアにおける新規立地要因として、伝統的な立地選択要因である実質賃金や高速道路などのインフラとともに、NEG モデルが重視する、立地国の需要を表す立地国内市場ポテンシャルと、原材料である農産物の供給を表す素材サプライヤーアクセスが重要であることを明らかにした。さらに、東アジアにおける立地選択の際には、日系冷凍食品企業は、優遇措置による企業税の免税あるいは減税措置の有無を考慮に入れており、東アジアへの新規立地を考慮する際には、対象国における外資に対する優遇措置を重要視していることを、ヒアリング調査とモデル分析の両面から明らかにした。この分析では、東洋経済新報社『海外新規立地企業総覧』2011 年版を利用したが、これは 2011 年時点で事業を継続している企業のみを対象としており、2011 年以前に既に撤退した企業は含まれておらず、撤退および事業継続の分析を行うことができない。また、日本国内における立地状況は把握することができない。

そのため、本稿では各社社史および web ページ、各年度電話帳等を用いて立地データの接続を行い、個票レベルのデータを整備した。サンプル期間は 1993 年から 2010 年の 18 年間である。なお、本稿で対象とする企業は、日本経済新聞出版社『日経シェア調査』2014 年版において、日本国内における冷凍食品販売シェアの 75%を占める上位 5 社のうち、社史を閲覧することができた A 社および C 社である。これらのデータを用いて、代表的な日系冷凍食品企業の我が国における新規立地、および撤退に影響を与える要因を、定量的に明らかにした。

推定結果から、新規立地については資本金額などの企業の内生的要因が影響し、特に労働者数の影響が大きいことが明らかになった。撤退(および事業活動の転換)については外生的な経済環境変数、特に製造業部門の都道府県別県内総生産が影響を与えることが明らかになった。

Empirical Analysis of Location Choice and Project Termination for Typical
Japanese Frozen Food Industry in Japan
-Case Study of Company A and C-

Maria IKEGAWA (University of Tsukuba)*

Yuko AKUNE (Reitaku University)

Suminori TOKUNAGA (Reitaku University)

In this paper, we analyzed the determinants of location choice and project termination for typical Japanese frozen food industry in Japan. We analyzed a location choice model of Japanese frozen food industry in East Asia in previous studies, and we found that domestic market potential, supplier access of raw materials and investment promotion policies of host countries affect the location choice for Japanese frozen food industry investments in East Asia, as well as traditional cost reduction factors such as wages and infrastructures. We used the data from *Kaigai Sinsyutsu Kigyo Souran 2011*, but there are no data about companies that have already withdrawn before 2011.

In this paper, we used company history books, web site of company A and C, and telephone books of past years. And we had developed a micro level data. We focused company A and C, which is one of the typical 5 companies, which account for 75% share of the frozen food market in Japan. Using these data, we analyzed the determinants of location choice and project termination for typical Japanese frozen food industry in Japan.

From the estimation result, we found that in case of location choice, companies considered endogenous factors such as output, capital and labor pool. And in case of projection termination, they considered exogenous factors like prefectural GDP.